

第1学年 算数科学習指導案

指導者 教諭  
 児童数 15名  
 場 所 1年教室

1 単元名 かたちづくり

2 単元の目標【評価規準の観点】

- (1) 色板や棒などを使っていろいろな形をつくることに興味・関心をもち、意欲的に取り組もうとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】
- (2) 図形についての基本的な見方・考え方を身につけることができる。 【思考力・判断力・表現力】
- (3) 色板や棒などを使っていろいろな形が構成されていることを理解し、いろいろな形をつくることのできる。 【知識・技能】

3 タブレットの利活用について

**棒を使った形をいろいろと作りたい時、はじめの形を崩す必要がある。オクリンクを用いて、写真で撮れば、どんな形を作ったかを残すことができる。また、作ったものの中から1枚を選び、提出ボックスに送ることで、みんなで共有することができる。**

4 本時の学習

- (1) 目標  
 棒の並べ方を工夫して、いろいろな形を構成することができる。 【知識・技能】
- (2) 展開 (            …評価 ●…達成不十分な児童への指導)

過程	学 習 活 動	形態	指導上の留意点
導 入	1 本時のめあてを確認して、問題を読む。	CW	○ 前時の学習で、色板をつかっているいろいろな形をつくったことを想起させる。
	めあて ならべかたをくふうして、いろいろなかたちをつくらう。(生み出す力)		
展 開	2 電子黒板に提示している図形をつくる。(6種類)	PW	○ 何の形か、棒が何本でできているかを確認して作業をさせる。 ○ 形を作る時は棒の端をつなげることを確認する。 ○ 図形を作ることが難しい児童には、形をかたどったシートを渡す。
	3 10本までの棒を使って、すきな形をつくる。	PW CW	○ <b>オクリンクのカメラ機能を用いて、作った図形の写真を撮らせる。</b> ○ <b>複数撮ったものの中から1つ選び、提出ボックスに送らせ、みんなで共有させる。</b>
<b>【評価の観点】</b> B 10本までの棒を使って、形を作ることができる。(オクリンク) ● 教科書の形を参考にして、組み合わせて作るようアドバイスする。			
ま と め	4 本時の学習内容を確認し、まとめをする。	CW	○ 本時に学習したことを想起させ、まとめを書かせる。
	5 振り返りを書く。	PW	○ 本時の振り返りをさせる。